



『人類に奉仕するロータリー』 Rotary Serving Humanity

RI会長 ジョン・ジャーム 第2590地区ガバナー 高良 明

川崎中原ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKAHARA R.C. WEEKLY/2016~2017

会長・戸張 裕康 幹事・都倉八重子 会場監督・江口 進 会報委員長・小泉 正博

事務所・〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104

TEL.044-722-7282 FAX.044-722-0066 E-mail:info@nakahara-rc.com

◆例会場 ホテル精養軒 第1・第3木曜日 PM12:30~ 第2・第4木曜日 AM7:30~ TEL:044-711-8855

第1395回 (本年度33回)

平成29年3月30日(木)

夜間移動例会:クイーンアリス日吉

水と衛生月間

- 点 鐘** 戸張 裕康 会長
- 司 会** 江口 進 会場監督
- 唱 和** 「四つのテスト」

お客様紹介 戸張 裕康 会長

- ◆国際ロータリー第2590地区 第2グループ
ガバナー補佐 石塚 勝 様 (川崎鷺沼 RC)
- ◆クルーズ由美子 様 (川崎北 RC)
- ◆井上 隼 様 (川崎とどろき RC)
- ◆王 伸子 様 (米山奨学生 指導教官)
- ◆丁 中斐 君 (米山奨学生)
- ◆渡久地政房 様 (若狭会員ゲスト)
- ◆坂口 精一 様 (若狭会員ゲスト)



石塚ガバナー補佐



クルーズ由美子さん



井上隼さん



王 伸子さん



丁中斐君



坂口さん 渡久地さん

会員出席報告

| 本日 | 会員数 | 出席 | 欠席 | 出席率 |
|------------|-------|------------|----|--------|
| | 26名 | 18名 | 8名 | 81.82% |
| 前々回(3月16日) | 欠席 8名 | Make up 2名 | | 90.91% |

(欠席者) 小林会員、工藤会員、徳安会員、高木会員

ニコニコ報告 東出 隆裕 出席・親睦委員

- ◆石塚 勝 様(第2G ガバナー補佐:川崎鷺沼 RC)
本日はお世話になります。宜しくお願ひ致します。
- ◆クルーズ由美子 様 (川崎北 RC)
いつもお世話になります。本日楽しみにしておりました。宜しくお願ひ致します。
- ◆井上 隼 様 (川崎とどろき RC)
本日はお世話になります。丁 中斐 様、ご卒業おめでとうございます。今後のご活躍を期待申し上げます。
- ◆戸張 裕康 会長・都倉 八重子 幹事
桜の満開にはちょっと・・・ですが、春がすぐそこまで来ているように感じます。今日はクイーンアリスでの夜間移動例会ですが、多くのゲスト及び会員やご家族の皆様にご参加頂き感謝しております。そして賑やかな楽しい会になればと思っています。また、石塚ガバナー補佐には新会員の件で良い報告が出来そうです。
- ◆神谷 直 会員
家族全員で押しかけてきました。今年の3月で、長女は8歳、長男は5歳になりました。家族一同宜しくお願ひ致します。
- ◆親睦委員会一同
今日の観桜会、チョット早かったですね。そんな分けて、花より団子を楽しみましょう。

「みんなニコニコ」 丁君卒業おめでとう！！
高瀬 建夫 会員・若狭 滋則 会員・小泉 正博 会員
会田 公雄 会員・島田 叔昌 会員

| | | | | |
|----------|----|---------|----|----------|
| ニコニコボックス | 本日 | 20,000円 | 累計 | 583,200円 |
| 記念日ニコニコ | 本日 | 5,000円 | 累計 | 90,000円 |

会長報告 戸張 裕康 会長 (4月6日)

1. 理事会報告
 2. 他クラブ例会臨時変更
- 川崎北 RC
4月19日⇒22日(土) 例会-経営大講演会に参加
5月3日(水・祝) 休会
5月31日(水) 夜間移動例会 屋形船「長八」

3. 次週 4月13日(木)は、早朝例会です。
 今回のお食事は、7時～とさせていただきます。
 例会後のお食事をご希望の方は、事務局まで。

委員会報告 河合 東 次年度幹事

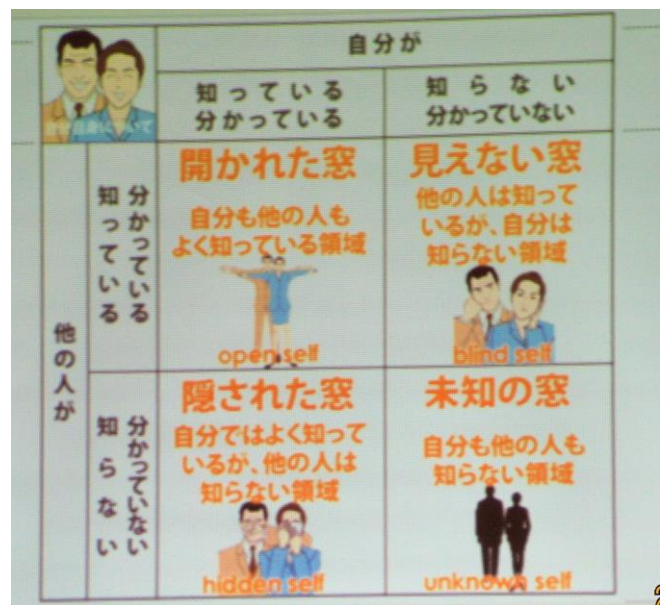
- ①4月13日(木) 例会後 8時40分～被選理事会開催
 ②4月27日(木) 例会後 13時40分～被選クラブ協議会
 次年度理事・役員・各委員長のご出席をお願い致します。

卓 話 丁 中斐 君 (米山奨学生)

こんばんは、米山奨学生の丁です。今夜このような場でお話をさせていただいて本当にありがとうございます。正直今日の卓話のテーマに関しては結構悩みました。何か面白い話できないかなといろいろ考えました。この間、市川さんご夫妻が私の卒業パーティに来てくださって、アドバイスをくれました。[自分の話をするといいい]と。その時に思い出したのはジョセフ・ラフトとハーリー・インハムが考案したジョハリの4つの窓と言うものです。私たちは皆それぞれに、この四つの窓を通して人と関わり、コミュニケーションをとっています。

そして、心の四つの窓(ジョハリの窓)の大きな特徴は、それぞれの窓にある仕切りは、自分の意思で動かすことができ、それぞれの窓の大きさを、自分がそう思えば、自由に変えられるということです。左上は自分がよく知っている他の人もよく知っている領域、右上は他の人は知っているが自分は知らない領域。左下は自分ではよく知っているが他の人はよく知らない領域。最後の右下は自分も他の人も知らない領域です。左下の隠された窓を開示することによって、他の人からフィードバックを貰って、自分自身をよく知ることに繋がります。そこで私の今日の卓話のテーマは「私」です。この間の卓話もお話したように私の家庭は中国においても決して裕福ではありません。(スライド3) こちらはとあるサイトで掲載されている中国の平均年収の推移です。中国はかなり格差が大きい。殆どの富は僅か400万前後の人が握っていると言われています。(スライド4) 年収2900万円は361万人、年収750万～850万は1000万人。低取得100万円以下の人は12億だと。なのでこちらの平均年収と低取得者や農村部を除いて、こちらの数字だそうです。私の家庭のレベルはこの表だと今でも 2003年レベルです。とても私の留学を支援している場合ではないです。その話はまた後で話します。

体感的の話なんですけど、私は私の家庭が極普通の家庭です。と言うと、贅沢はなかなかできないですが、生活に困ることもあまりありませんでした。親の一番悩みことは恥ずかしいですが、私です。王先生と何回もその話をしたので、よくご存知だと思いますが、子供の時の私は大の勉強嫌いでした。勉強できない子は中国ではかなり酷い扱いをされます。今の大事な変わらぬと聞きますが、私の時の中国の教育は完全に切り捨て教育でした。勉強のできる子は先生から大事にされて、学校でもいろいろわがままを聞いて貰える。その反面、私のような勉強出来ない子は相手にさえさ



れない。「お前が居ることで、クラスの平均点が下がるんだよ、本当に邪魔」「あなたなんかはこのままじゃ、将来社会のクズになる。惨めな人生を送るといわ」「あたしのクラスにあなた達みたいな子入らない」とかの暴言もよく言われました。今思えばかなりトラウマ級に傷つくはずですが、ハートが強いですか、当時はあまり気にしませんでした。でも、勉強と学校はものすごく嫌いでした。中学校では成績順で二クラスに分けられました。いわゆる進学クラスと切り捨てクラス。当時進学クラスは30人くらいで、僕のいる切り捨てクラスは僅か9人でした。中国の学校はかなり宿題が多いことで有名みたいですが、私のクラスは全く宿題はありませんでした。授業中はマンガを見たり、ゲーム機で遊んだりしました。先生も全く止めませんでした。日本は全員高校に入れるかどうか分かりませんが、当時の上海は50%の人しか高校に入れません。残りの50%は専門学校に行かされません。当時の上海では「三校生」という差別言葉があります(スライド5)三校生とは「中专」中等専門学校。「职校」職業学校「技校」技術学校の略です。日本の言い方で言うと負け組。もう未来はないと言う感じでした。もちろん私は高校には入れるはずもありませんでした。それにあまりに酷い成績だったので、ちゃんとした専門学校にも入れませんでした。私に残された道はああいうお金さえ払えば、誰でも入れるような専門学校でした。そこに集まるのは当時の僕みたいな学生ばかりで、上海においても有名なヤンキー学校でした。ここでの4年間勉強も一切しませんでした。むしろ学校自体が更生施設のようなものとすると思います。強制的に入寮されて、外出は許可しない。寮生活が始まった私は家庭から離れさらに酷い状態になりました。喫煙や飲酒、喧嘩ばかりして、4年間を過ごしました。その専門学校は単位制で4年間28単位を取れば卒業できます。私は27単位を落としました。卒業はもちろん出来ませんでした。そこで、学校側は追試と言う制度があり400元(約7000円)(スライド)一単位の追試を受けることが出来

ます。追試は絶対合格します。この辺はあまり詳しく話ませんが…身も蓋もない言い方をすると18万円で高校レベルの学歴を買ったことになります。

その時私の家庭の関係も冷え切っていました。親が私に対して「犯罪さえしなければ、後は好き勝手にやれ、もうお前に与えるものはなにもない」と言って、住み込みで働ける車整備の工場を紹介してくれて、実質家から追い出されました。これは2015年7月の話です。



人生に何の希望も期待を持たずに、工場での働きはじめました。当時の給料は月600元約9500円（スライド）住むところと2食は工場が提供するので、とりあえず生きてはいけます。

その時、大きく私の人生の軌道を変えた出来事は兵役でした。中国は法的には徴兵制で、青年は全員兵役に服する義務があります。しかしあまりにも人口が多いので、実際はかなり選抜されます。義務を果たしたものの見返りとして仕事とお金が貰える。私はどうしてもその工場が嫌だったので、迷いもなく、兵役に服することにしました。

軍隊はとてとても大変なところで、最初のうちは後悔しかありませんでした。新兵のうちは大量なきつい訓練をこなす上、雑務も任さてる立場です。一つトイレ掃除のエピソードを話させていただこうかなと思います。

最初のトイレ掃除が終わって、班長に報告しました。「トイレ掃除終わりました！」「そうか！綺麗になった？」「はい！」「じゃ、お前便器を舐めて見ろ」「え？」「便器をなめろと言っているのだ、上官命令だすぐやれ」と便器をなめさせられました。このように便器をなめられるように綺麗にする仕事の基準が常に求められます。いま思えば、それも大変いい思い出になりました。軍での暮らしは大変きついですが、愛情も感じられます。今まで自分の暮らして来た世界は本当に狭かった。とその時に感じました。そこでたくさんの人と出会って、みんなそれぞれの人生をあゆんできた。一年後、私の仕事ぶりが認められて、一等兵になり、副班長になりました。思えば、この出来事は本当の意味で、自分のなにかが他人に認められることになります。そんな大した出来ことでもないのに、当時私はその場で涙を抑えることは出来ませんでした。軍に居

る2年間いろんな経験をさせて頂きました。何より大事なのは、落ち着いて、自分を見つめることが出来ました。自分は人生をどうしたいのか。どんな人になりたいのか。を生活に追われる毎日から解放されて、じっくり考えることが出来ました。

兵役を終えて上海に戻り、就職活動をはじめました。それは2007年の12月の話です。（スライド）上海では、2010年に万博が行われるので、私はそれを将来転職の機会と考え外国語を身につけることにしました。その時私が選んだのは日本語でした。勉強の苦手の僕でも同じ日本語クラスの仲間の支えがあって、日本語の勉強は順調でした。その時は工場の生産ラインで働きながら勉強していました。それなりに大変でした。

その時クラスの仲間から、「日本に留学したい、一緒に行かない？」と誘われました。私も半年間の勉強で、深く日本語、日本という国に強く惹かれました。日本という国をこの目で見てみたい。その気持がすごく強かったです。

それを親に言ったところで「ふざけるな、お前ごときは今更留学だなんて、許すわけがないだろ、お金の無駄遣いだ」と断られました。結局、2017年12月の日本語の力試験で2級を取れば、留学することを許すと言う条件で話が落ち着きました。親は絶対無理だと考えていたから妥協してくれたでしょうけど。全部8ヶ月で日本語2級を取ることはそれなりに大変なことでした。日本の日本語学校では普通かもしれませんが、言語の環境がないところではなかなか難しいことです。結果としてはギリギリではありますが、日本語能力試験2級に合格し、留学することが許されました。そうして2009年4月に来日しました。

前述のように私の家庭は年収200万も届かないような家庭です。最初は日本語学校の学費は親が負担して、生活費は自分でバイトで稼いで2年間日本語を習得出来たら、帰国して就職するとの約束でした。

その国の言葉を勉強することは最終的にこの国の文化に触れることに繋がります。私は日本という国を深く愛しました。もっと日本にいたい。もっと日本で暮らしてみたいという気持ちが段々強くなってきました。そこで大学に進学するごにしました。そうすると大学の学費も自分で稼がないといけないことになりました。単純計算で一年の学費は96万円で12月で考えると1ヶ月8万円貯金しないと払えないです。（スライド）当時の家賃はすごいボロイアパートで友達とルームシェアで一人辺り18000円でした。光熱水道代インターネット、携帯料金で約15000円。ざっと計算すると1ヶ月飲まず食わずに最低120000円が必要です。留学生には週28時間のアルバイト時間の制限があるので、時給が1000円と計算しても1ヶ月が貰える給料は112000円～130000万円程度でした。日本語学校の2年目はプライベートでは飲まず食わずの生活が始まりました。週5回くらいでアルバイトで賄いを食べていました。それ以外の日は何も食べませんでした。2日何も食

べられない日もよくありました。アルバイトが続く日は大体こんな感じ（スライド）朝8時に起きて、9時から12時半学校です。学校おわったら、宿題や勉強で時間を使って。夕方5時から12時までアルバイト、中に1時間休憩をはさみますので、実際6時間の給料しかもらえないです。家に帰ってシャワなどを済ませて、勉強をして大体深夜の2時から3時の間に寝ます。翌日そのサイクルです。不思議に辛いとかは微塵も思わなかった。何とか大学に合格して、留学することができました。

運良いことに、日本留学試験では400点中362点の成績を抑えて、大学1年から文部省の学習奨励費を頂くことが出来ました。月48000円の奨学金です。大学の近くに引っ越してまた友達とルームシェアして、月に30000円の家賃です。光熱水道ネット携帯は月20000円基本の生活は何かと奨学金で賄うことが出来ました。王先生が教えてくれた日中租税条約で住民税は免除で、健康保健も年に1万円程度で済ませることが出来ました。問題はそこからです。大学の勉強は日本語学校とか全く別なものです。今までは外国人向けの日本語教育で、大学では日本人学生と同じ授業を受けなければなりません。先生は留学生だからと言って、ペースを合わせてくれないです。それは当たり前です。今まで以上に勉強の時間を確保しないと行けません。かと言って、学費のこともあるので、アルバイトを減らすわけにも行かなかったです。それで私が選んだのはコンビニも夜勤です。今思えばあまり賢い選択ではなかったかもしれませんが。当時の一週間のスケジュールはこのようなものでした。月曜日朝8時に起きて、9時から18時に学校全部が全部で授業があるわけではないが空いているところは課題や勉強をしていました。19時くらい帰宅し2時間くらい仮眠を取ります。21時からバイト先へ移動朝6時まで夜勤をします。そのまま予習などをして大学に行きます。また大学で夜の1時くらい勉強します。そこで1回本当の意味の睡眠を取ります。大体9時からもう死んだようにねます。水曜日から木曜日もこのような感じですが。金曜日夜勤明けの朝勤9時までアルバイトをして、土曜日はそれで1日潰れます。日曜日は基本勉強と課題です。大学1年2年の時は基本36時間に一回しか睡眠が取れませんでした。悪い意味では生活や勉強に追われる毎日、他のことを考える余裕もなかった。いい意味で言えば充実すぎるほど毎日でした。人間が余裕無くなると目の前のことしか見えなくなって来ます。私も明後日のことを考える気力もなかった毎日でした。本当に私は恵まれていました。学校の仲間やバイト先の仲間の助けがあって。2年間ほぼすべての成績をAに収まって、奨学金を取り続けることが出来ました。日本語も段々上達になってきて、日本でもやっていけるかもとはじめて思いました。授業に関しては、最初先生が何を言っているのか全然わからなかったです。授業の内容を録音して聞き返したり、直接先生を捕まえて、「先生は何の本に沿って講義しているんですか」と聞いて、その本を図書館で予習復習して、やっと行って行けました。大学3年生からは単位がそんなに残って

いなくて週二日くらいしか授業がなかったです。でもその時から若いからといって流石に無知した分体が悲鳴をあげました。日本では「健全な精神は健全な肉体に宿れかし」と言う言葉があります。このままではダメだと思い、余裕が出来た分ジムに通うことにしました。食事と休みもかなり気を遣うことにしました。そのお陰で身体検査は数字的に何の問題もない健康でいられることができました。今日に至っては、フィットネスや健康が一番の趣味になりました。

私一番感謝したい人は私の指導教授である王先生です。大学院に入ったのは先生に惹かれて入ったと言っても過言ではないです。先生は留学生をことをよく知り、色んなアドバイスや助言をしてくれました。そして他の教員と揉めることにまでして、専修大学の留学生を守ってくれました。本当に東京のお母さんみたいに優しく接してくれました。まあ、學術のことにに関しては容赦はなかったです。そんな優しくして厳しい先生です。

ロータリー米山奨学会を知るきっかけも王先生でした。この間の卓話も話したように、ロータリーとの出会いはそれはまた私の人生を大きく変えました。例会に参加することによって、色んない話を聞けて、また奨学生同士での繋がりも出来て、さらに自分の世界が広がった気がします。

今やっている取り組みとしては、自分の人生経験をネット配信などの手段をとって、中国のたくさんの人に知って貰いたい。日本はとってもいい国だと自分から発信していきます。5月にはとあるトーク番組に出て、いろいろ話したいと思います。まだまだ話したいことは山ほどありますが、時間の都合で今回はこの辺で終わりにしたいと思います。本当に2年間大変お世話になりました！これからもこのご縁を大切にしていきたいと思います。ありがとうございました！

【プログラムの予定】

| | | |
|-------------------------------|--|-------------|
| 4月13日(木) | H精養軒 | 7:30~8:30 |
| 早朝例会 | 「30周年に向けて」コーラス練習 ご家族参加 ☆例会後、被選理事会 | |
| 4月22日(土) | 神奈川県民ホール | 13:00~18:40 |
| 移動例会(20→22日)変更 ロータリーデー(I・M統合) | | |
| 4月27日(木) | H精養軒 | 12:30~13:30 |
| 昼例会に変更 | 「30周年に向けて」コーラス練習 ご家族参加 ☆例会後、被選クラブ協議会 | |
| 5月4日(木) | 休 会(祝日) | |
| 5月11日(木) | H精養軒 | 12:30~13:30 |
| 昼例会に変更 | 理事会 会員お祝い 「30周年に向けて」コーラス練習 ご家族参加 | |